

相商工発第 201 号
平成 30 年 12 月 26 日

株式会社三越伊勢丹ホールディングス
代表取締役社長執行役員 杉江 俊彦 殿

相模原商工会議所
会頭 杉岡 芳樹

相模原市自治会連合会
会長 坂本 堯則

相模大野駅周辺商店会連合会
会長 中田 克己

一般社団法人相模原市商店連合会
理事長 浦上 裕史

株式会社三越伊勢丹 伊勢丹相模原店の営業終了に伴う対応について（要望）

寒冷の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、相模原商工会議所をはじめ各団体に対しまして、格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、伊勢丹相模原店は、相模大野のまちづくりにおける商業の核として、また、相模原市唯一の百貨店として、平成 2 年 9 月の開店以降、長年にわたり地域経済をけん引しており、特に、地元商店会連合会と連携を図りながら地域の特色を活かし、駅周辺が一体となった魅力ある事業に取り組まれるとともに、店舗北側の相模女子大学グリーンホール、市立図書館、相模大野中央公園などの施設利用では、貴店のコンコースやペデストリアンデッキを利用させていただくなど市民等にはなくてはならない重要な役割を担っていることに心より感謝申し上げます。

このような中、過日、株式会社三越伊勢丹から来年 9 月末に営業終了との発表がなされましたことは、地域商業の発展や市民生活の利便性などへの影響が懸念されるとともに、今後の店舗の取り扱いについては未定と伺っております。

つきましては、想定の中で処分等がある場合は、今後とも相模大野地区が中心市街地としてより発展し続けられるよう、次のとおり特段の措置が講じられますようよろしくごお願い申し上げます。

記

1. 現在ある店内のコンコースを經由して相模女子大学グリーンホール、市立図書館、相模大野中央公園等公共施設へ移動できる動線が今後も引き続いて確保できますよう取り組まれない。
2. 店舗南側及び市営駐車場から公共施設につながるデッキが今後も引き続いて利用ができますよう取り組まれない。
3. 土地及び建物に関わる今後の動向等について、可能な限り早期に情報提供いただきたい。

以上